

41年

- 春季リーグ戦優勝（5連勝、20回目）
- 秋季リーグ戦優勝（6連勝、21回目）
- 中野憲一、米国遠征日本代表
- 山本定夫、中国遠征チーム・コーチ
- 山本邦夫、中国遠征代表
- 佐々木徹、アルゼンチン建国50周年国際レスリング大会
日本代表チーム・監督
- 藤田裕充、アルゼンチン建国50周年国際レスリング大会
日本代表
- 松井清、世界選手権大会日本代表チーム・団長
- 藤田裕充、世界選手権大会日本代表
- 松井清、第5回アジア大会・タイ国の組織委員会
アドバイザーに就任



部 長	高 堂 俊 弥	
監 督	佐々木 徹	
コ ー チ	西 脇 義 隆	
主 将	中 野 憲 一	
副 将	佐 藤 秀 雄	
主 務	住 谷 昌 昭	副 務 渡 辺 和 夫
学連委員	住 谷 昌 昭 (委員長)	
4	井加田 幸雄、加 藤 善 弘、佐 藤 秀 雄、住 谷 昌 昭	
	中 野 憲 一、山 本 邦 夫	
3	石 井 克 周、藤 田 裕 充、大 藪 一 弘、大 津 馨	
	岡 田 雅 勝、渡 部 和 夫	
2	倉 橋 裕、長 井 暁、高 祖 侃、村 上 勝	
	笹 井 六 男、好 井 俊 治	
1	平 地 雄 三、井 宮 修、北 川 俊 治、阿 部 進	
	西 岡 禎 伯、西 野 博 視、服 部 修 一、井 上 智	

この年の思い出・41

住 谷 昌 昭

関西大学体育会レスリング部創立30周年本当におめでとうございます。

初めに、私達41年組の紹介をさせていただきます。中野憲一、山本邦夫、佐藤秀雄、加藤弘、井加田幸雄、それに私住谷昌昭の6名でございます。

早いもので卒業させていただいてから、もう10年にもなりました。皆それぞれ職場で活躍し、結婚して子供も出来てよきパパになっております。唯一の独身者でありました井加田君も今秋に結婚の予定であります。

今思いだしますと、我々縁あって関西大学レスリング部に入部いたしました。そして、レスリング部で出合った見ず知らずの男6人が練習で泣き、合宿で同じ釜の飯をたべて、助け合い、優勝の美酒をくみかわし、そしてこのすばらしいドラマの中で男同志の生涯の友情を培かいました。また、苦しかった練習、先輩方の思いやりのある「しごき」から生まれた「根生」が現在の私達の生活に大変役立っております。

おくれませながら、先輩諸兄に対しまして厚く御礼申しあげます。

リーグ戦においては、春秋とも優勝を成し、西日本において敵なしの黄金時代でありました。これも諸先輩の偉業の賜物で、幸運な時機にわが関大レスリング部の屋台骨を4回生として、過ごせたことと、その連覇達成の責任と苦しさを身をもって体験したことは、いまもってありがたく感じております。

個人戦におきましても、中野、佐藤両君の米国遠征、山本君の中国遠征等いまだ話の花をさかせております。

現在は、我々の時代と違い加盟校もふえ、2部制となり、関大は惜しくも2部に甘んじておると聞いております。一日も早く一部復帰を遂げ、輝かしい伝統にふさわしいご活躍を心よりお祈りいたします。

41 春 (41年5月)

(第一週 5/7、8—名古屋商大体育館)

(第一週 5/8 —広島県立体育館別館)

(第二週 5/20、21、22—大阪府立体育館別館)

関大	⑪	—	0	名城大
同大	⑥	1引分け	4	名商大
近大	⑨	—	2	名城大
関大	⑩	—	1	同大
近大	⑦	1引分け	3	名商大
同大	⑨	1引分け	1	名城大
関大	⑨	1引分け	1	名商大
同大	⑦	—	4	近大
桃山大	⑧	1引分け	2	広商大
関学	⑩	—	1	桃山大
関学	⑪	—	0	近大
関大	⑧	1引分け	2	名城大
関学	⑦	—	4	近大
名商大	⑥	1引分け	4	名城大
同大	⑩	1引分け	0	広商大
関大	⑦	1引分け	3	近大
関学	⑥	2引分け	3	名商大
名商大	⑥	2引分け	3	桃山大
関学	⑨	—	3	名城大
近大	⑨	1引分け	1	広商大
桃山大	⑦	—	4	名城大
関大	⑪	—	0	広商大
関学	⑧	1引分け	2	同大
同大	⑨	—	2	桃山大
名商大		(名商勝)		広商大
近大		(近大勝)		桃山大
名城大		(名城勝)		広商大
関大	⑥	1引分け	4	関学

主要戦個人勝敗表

	関大	⑥	1引分け	4	関学
F	岡田	◎	6分24秒		磯谷
F	平池		—		○渡辺
B	山本	○	—		大前
B	加藤		—		○横山
F e	石井		—		○宮沢
F e	佐藤	○	—		高橋
L	大津	△	分		△佐野
L	中野	◎	6分04秒		磯辺
W	倉橋		—		○藤原
W	長井	○	—		飛岡
M	藤田	◎	不戦		—

順位

1	関大	7勝
2	関学	6勝1敗
3	同大	5勝2敗
4	近大	4勝3敗
5	名商大	3勝4敗
6	桃山大	2勝5敗
7	名城大	1勝6敗
8	広商大	7敗

41 秋 (41年11月)

(4、5、6日 名商大新体育館)
 (13日 名古屋一名商大新体育館)
 (13日 大阪一関学体育館)
 (18、19、20日 大阪府立体育会館別館)

中京大	⑪不	戦0	広商大
同大	⑦	— 4	名商大
近大	⑧	— 3	名城大
関大	⑭不	戦0	広商大
関学	⑦	— 4	桃山大
同大	⑦	— 2	名城大
関大	⑩	— 1	桃山大
名城大	⑪不	戦0	広商大
近大	⑥	— 4	名商大
同大	⑪	— 0	中京大
関学	⑧	— 2	近大
同大	⑦	— 4	近大
関大	⑩	1引分け	0 名商大
関学	⑪不	戦0	広商大
名城大	⑤	1引分け (計量勝)	5 桃山大
関大	⑭	— 0	中京大
名商大	⑦	— 4	名城大
名城大	⑧	1引分け	2 中京大
名商大	⑨	— 2	中京大

桃山大	⑦	— 4	近大
名商大	⑥	— 5	桃山大
近大	⑩	— 1	中京大
同大	⑪	— 1	広商大
関学	⑩	1引分け	0 名城大
関大	⑨	1引分け	1 同大
桃山大	⑧	1引分け	2 広商大
関大	⑩	1引分け	0 名城大
関学	⑪	— 0	中京大
名商大	⑥	1引分け	3 広商大
関大	⑦	1引分け	3 近大
関学	⑥	1引分け	3 同大
桃山大	⑨	— 2	中京大
関学	⑩	— 1	名商大
近大	⑧	1引分	1 2 広商大
同大	⑦	1引分け 1失	2 名商大
関大	⑦	2引分け	2 関学

順位

1	関大	8勝	
2	関学	7勝1敗	
3	同大	6勝2敗	
4	近大	4勝4敗	45点
5	名商大	4勝4敗	41点
6	桃山大	3勝5敗	41点
7	名城大	3勝5敗	32点
8	中京大	1勝7敗	
9	広商大	8敗	

主要戦個人勝敗表

	関大	⑦	2引分け	2	関学
F	山本	○	—		渡辺
F	岡田	○	—		磯辺
B	井宮		—	○	横山
B	加藤		—	○	堀
F e	石井	△	分	△	宮沢
F e	佐藤	○	—		高崎
L	長井	○	—		磯辺
L	中野	○	—		藤原
W	井加田	△	分	△	柳瀬
W	大津	○	—		佐野
M	倉橋	○	—		飛岡

41 個人戦

西日本学生選手権大会	フリー・F	岡田 雅勝	1位
	// ・L	中野 憲一	1位
	// ・L	長井 暁	2位
	// ・L	大津 馨	3位
	// ・M	倉橋 裕	1位
	グレコ・F	岡田 雅勝	1位
	// ・F	平池 雄三	2位
	// ・F	高祖 侃	3位
	// ・B	山本 邦夫	2位
	// ・B	加藤 芳朗	3位
	// ・F e	佐藤 秀雄	1位
	// ・F e	石井 克周	3位
	// ・L	長井 暁	3位
	// ・W	井加田幸雄	2位
	// ・M	倉橋 裕	1位
国民体育大会	グレコ・B	加藤 善弘	3位
アルゼンチン建国50周年国際大会	フリー・L・H	藤田 裕充	1位
米国海軍選手権大会	グレコ・F e	伴 義孝(OB)	1位

42年

- 春季リーグ戦優勝（7連勝、22回目）
- 秋季リーグ戦より9人制（F1, B2, Fe2, L2, W1, M1）
となる
- 秋季リーグ戦優勝（8連勝、23回目）
- 岡田雅勝、米国遠征日本代表
- 西脇義隆、ソ連遠征チーム・コーチ



部 長	高 堂 俊 弥	
監 督	佐々木 敏	
コ ー チ	西 脇 義 隆	
主 将	岡 田 雅 勝	
副 将	大 津 馨	
主 務	渡 部 和 夫	副 務 高 祖 侃
学連委員	渡 部 和 夫 (副委員長)	
4	石 井 克 周、岡 田 雅 勝、大 津 馨、藤 田 裕 充	
	渡 部 和 夫	
3	倉 橋 裕、長 井 暁、村 上 勝、笹 井 六 男	
	高 祖 侃	
2	平 池 雄 三、井 宮 修、北 川 俊 治、阿 部 進	
	西 岡 禧 伯、服 部 修 一	
1	尾 上 好 昭、富 田 力、増 田 清 志、川 那 辺 美 孝	
	田 中 克 巳	

この年の思い出・42

岡田雅勝

我々、レスリング部の同級生の集りで、いつも話題になるのが、4年生の春のリーグ戦の事です。

昭和42年5月の事ですから、もう10年も前の事となりましたが、今でも学生時代、最も印象に残る試合でした。敵の関学は当時の新聞によりますと、わが関大に比べ卒業生を大量に出した為、劣勢を予想されていましたが、いざ関々戦になると、わが軽量級が総くずれで、あっという間に中盤戦で敗けが決定してしまうという予想もしなかった試合展開で、最終の長井選手の勝ちで4-6の1引分けで、僅かにポイント数差だけで、かろうじて優勝という始末。

本来ならば、リーグ戦で優勝したなら、監督、コーチ、4年生の胴上げがあるはずなのですが、試合終了後、すぐ西脇コーチから、主将である私を始め、4年生全員強烈なビンタを貰い、その時、レスリング生活で始めて涙を流しました。マネージャーの渡部も、大津も石井も、おいおい流れてくる涙を押し止める事が出来なかった様です。

本当にあのナンバの府立体育館別館のあの日の事は、一生涯忘レエヌ思い出として、今も思い出しては胸にジーンとくる始末です。お蔭で秋には発奮し、4年生全員が無事、全勝でき、入学以来8シーズン全優勝という、運の良い恵まれた関大時代を過ごせたと思います。

今の現役諸君に依る事は、私の卒業時ぐらいから、新人補強が出来なくなり、次代には近大や福岡大が強くなる事は予想されましたが、10年たった今、正直申して、これ程、下落するとは予想し得ませんでした。もっともレスリング部だけでなく関大スポーツ、全般に依る事です。

私達の時代にも関西学院は全員レスリング未経験者で固め、それでも尚かつ強かったのです。研究されればきっと往時の関大レスリング部以上のチームが出来ると思います。それをやるのは現役諸君です。

レスリングは地味なスポーツです。華かさはありません。それだけに日頃の練習から、切磋琢磨し地道な努力を心から願います。

42 春 (42年5月13、14、21、26、27、28日)

(13、14日 名商大新体育館)
 (14日 広島工大附属高校体育館)
 (21日 関大体育館)
 (21日 中京大体育館)
 (26、27、28日 大阪府立体育館別館)

関学 ⑨	—	2	中京大	近大 ⑧	—	2	名商大
桃山大 ⑦	—	4	名商大	名城大 ⑦	—	3	名商大
同大 ⑧	—	3	名城大	関大 ⑪	—	0	中京大
関学 ⑩	—	1	桃山大	関学 ⑩	—	0	広商大
同大 ⑥	—	4	名商大	近大 ⑨	—	2	桃山大
桃山大 5	—	5	名城大	関大 ⑦	—	4	同大
同大 ⑪	—	0	中京大	関大 ⑩	—	1	名城大
関学 ⑨	—	1	名城大	中京大 ⑥	—	5	近大
同大 ⑨	—	1	桃山大	桃山大 ⑦	—	4	広商大
関学 ⑨	—	2	名商大	関大 ⑧	—	3	名商大
名商大 ⑧	—	3	中京大	広商大 ⑤	—	2	中京大
名城大 ⑥	—	4	名商大	関学 ⑦	—	3	同大
名城大 ⑧	—	3	中京大	近大 ⑨	—	2	名城大
近大 ⑥	—	4	同大	名商大 ⑧	—	3	広商大
関大 ⑨	—	2	桃山大	桃山大 ⑤	—	2	中京大
近大 ⑥	—	5	関学	同大 ⑤	—	3	広商大
関大 ⑪	—	0	広商大	関学 ⑥	—	4	関大
近大 ⑪	—	0	広商大				
関大 ⑥	—	4	近大				

順位

順位	チーム	フォール勝数	ポイント
1	関大	7勝1敗	66点
2	関学	7勝1敗	66点
3	近大	6勝2敗	
4	同大	5勝3敗	
5	桃山大	4勝4敗	
6	名城大	3勝5敗	
7	名商大	2勝6敗	
8	広商大	1勝7敗	
9	中京大	1勝7敗	

主要戦個人勝敗表

対戦相手	結果	個人勝敗
関大	41引分け⑥	関学
F 平池	△	分 △渡辺
F 阿部	—	○磯谷
B 岡田	○	堀
B 西野	—	◎大前
F e 石井	—	○高崎
F e 村上	—	◎宮沢
L 笹井	—	○高崎
L 大津	◎	田上
W 寺下	—	◎笹尾
W 長井	◎	飛風
M 倉橋	◎	不戦

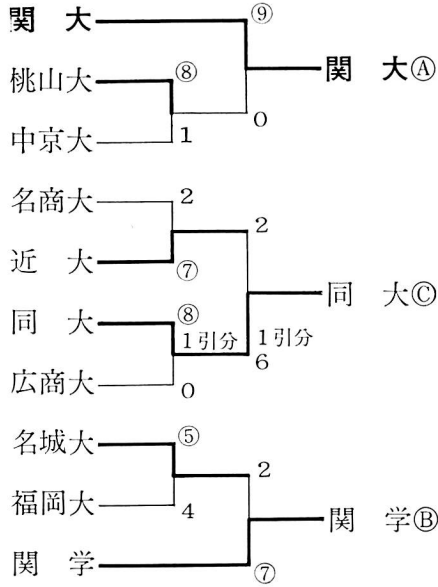
42 個人戦

西日本学生選手権大会	フリー・F	平池 雄三	2位
	〃・B	岡田 雅勝	2位
	〃・L	長井 暁	1位
	〃・L	大津 馨	2位
	〃・L	笹井 六男	3位
	〃・W	倉橋 裕	1位
グレコ・F	グレコ・F	平池 雄三	1位
	〃・B	岡田 雅勝	1位
	〃・B	西野 博視	3位
	〃・F e	石井 克周	1位
	〃・L	長井 暁	1位
	〃・W	倉橋 裕	1位
全日本学生選手権大会	グレコ・L	長井 暁	3位

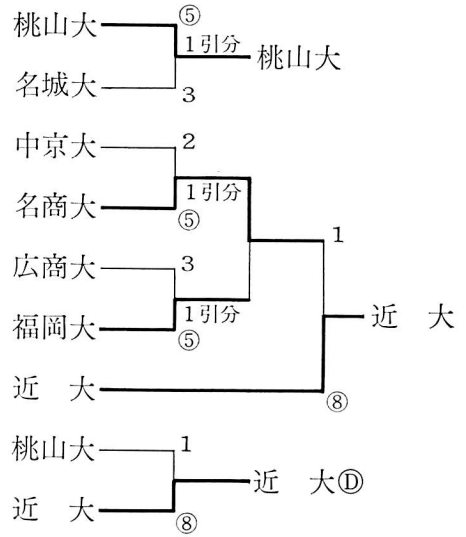
42 秋

(42年11月24、25、26日、大阪府立体育館別館)

一次トーナメント



敗者復活戦



①②③④校4校リーグ

関大	⑤	—	4	近大
関学	⑤	—	4	同大
関大	⑤	—	4	同大
近大	⑤	3引分け	1	関学
同大	⑤	1引分け	3	近大
関大	⑥	3引分け	2	関学

順位

1	関大	3勝	
2	同大	1勝2敗	13点
3	近大	1勝2敗	12点
4	関学	1勝2敗	10点

主要戦個人勝敗表

	関大	⑤	—	4	同大
F	平池		—	○	毛利
B	岡田	◎	—		鈴木
B	井宮		—	◎	狭間
F e	石井	◎	—		佐々木
F e	北川		—	○	北村
L	大津	○	—		宇野
L	笹井		—	○	吉田
W	長井	◎	—		梶山
M	倉橋	◎	—		中村

43年

- 堀江茂雄、監督に就任する
- 春季リーグ戦優勝（9連勝、24回目）
- 秋季リーグ戦優勝（10連勝、25回目）
- 倉橋裕、米国遠征日本代表
- 阿部進、米国遠征日本代表
- 市口政光、メキシコ・オリンピックチーム・コーチ



部 長	高 堂 俊 弥
監 督	堀 江 茂 雄
コ ー チ	神 谷 和 巳、光 富 久 弥、伴 義 孝
主 将	倉 橋 裕
副 将	長 井 暁、笹 井 六 男
主 務	高 祖 侃
学連委員	村 上 勝 (総務)
4	倉 橋 裕、長 井 暁、笹 井 六 男、村 上 勝 高 祖 侃
3	平 池 雄 三、井 宮 修、北 川 俊 治、阿 部 進 西 岡 禎 伯、服 部 修 一
2	尾 上 好 昭、富 田 力、増 田 清 志、川 那 辺 美 孝
1	稻 本 重 幸、山 田 紳 一、小 寺 鋭 治、米 北 徹 森 本 和 博、西 尾 康 弘

この年の思い出・43

長 井 暁

関西大学レスリング部創立30周年を想う時、私達昭和44年卒組には特に感慨深いものがあります。丁度レスリング部が創設された時、我々もこの世に生を受けたのであります。我部の長い歴史の中の4年間に我々の生の4年間が出逢い、重なりあいました。今後も私達の年令が我部の年令となる訳です。勿論、現役の時にはこのような意味を考える余地もなかったのですが、この時に当り最も深く考える者です。

古くから十年一昔といいますが、我々が卒業してその一昔が過ぎようとしています。思い出を語る事は簡単ですが、物の本によりますと、人間は観性記憶症と申しまして過去の嫌な事は忘れ、楽しかった、よかった部分ばかりを憶えているものらしいのです。我々もその例にもれず、劇的、感動的な場面ばかりダイジェスト版で思い出され、その底部にあった基礎的な人間臭い部分を忘れ勝ちです。いつの時代でも現役の諸君と先輩諸氏の相違はその辺りに生れ、故に昔の人はこれを称して十年一昔といったのでしょうか？

我々の4年間は一口でいって、40年春のリーグ戦で始まり、43年秋のそれで終わりました。高校卒業後、幾日かにして我々新一年生が顔を揃え恐しさ、苦しさばかりが先に立ち、曖昧模糊とした日々を送るうちに、初めてのリーグ戦を見ました。その強烈な印象、「これはえらいクラブに入ってしまった」、これが偽らざる我々の気持でした。この春は前年の春秋の優勝に続き通算3連勝目を飾る可能性の陣容を持つ年でしたが、主将早淵先輩の負傷のため、やむをえず4年生内の異動がありました。その中でも勝負は我関大をみはなさず、待望の3連覇をなしました。しかし、我々新入生には、リーグ戦が作りだす異様な雰囲気植えつけられたものでした。

暑い夏の合宿も終り、40年最後の試合、秋のリーグ戦の日が近づいてきたある日の練習で、ポイントゲッター佐藤先輩が骨折をし、部員一同、心中秘かに4連覇のムードが一散しました。

急きょ、早淵主将の負傷を押しての出場となり、背水の陣でのぞみました。特に、早淵主将の関学、同大との試合はすばらしいものがありました。関学の川畑主将との攻防の中で見たものは、レスリング関係者でなくても心を打たれたにちがいありません。我々は、その中で「勝負に勝って試合に負ける」という事がその後の試合の流れを変える、ということを力強い溢れでる力として感じ取りました。

川畑選手のカミソリのようなタックルを受ける早淵主将の絶妙なスイッチ、一瞬一閃の攻防でありました。早淵主将はこの一試合のために4年間の関大レスリング部生活を送ったのではないのでしょうか。関学はこの一試合で大きな誤りを犯したのです。タックルのできない(負傷のため)早淵主将には、どのような相手にも勝つ要素はあまりなかったのです。関学の心情は充分に計る事はできたのですが、もっと狡猾に他の選手を早淵主将に当てて、当の敵のポイントゲッター川畑主将は誰とやっても勝てた点を引きだすべきでした。

結局この一試合の早淵主将の敗戦が関大を盛りあげてしまったのです。リーグ戦には常に計算以外の何かがあります。その何かを生みださなければなりません。関大レスリング部の長い歴史の中には数々の名選手が世にでておられます。その中で関西大学レスリング部において西日本リーグ戦12連勝

の重要な役割をしめた、この40年秋のリーグ戦に部員一人一人が作り出した「ドラマ」ともいえる試合内容が我々に与えたものは計り知れないものがあります。我々は考えます。見る者にこれほどの影響を与えることのできたものは一体何んであったのか。当事者同志の勝利に対する燃えるような執念だったのか。磨かれた技だったのか。みなぎる体力だったのか。全てが合致してできたのであり、どれひとつ欠けても「無」であったと思います。

これを契機に、我々の心にリーグ戦に対する責任の認識が生まれ、「どんなことがあっても負けてはならない。必ず勝たなければならない」と云う気持が育成されました。我々が今想うことは生まれて死ぬまでに色々な場面にであいい、渦中に入ることがあると思います。その中で結果の良悪は別にして、一生懸命本当に自分に正直に活動するには何が必要なのかということです。それを我々は40年の秋のリーグ戦にみることができました。

我々は4年間の関大レスリング部と云う渦の中に入り力一杯努力したことを誇りに思っております。また我々の人生の一大転機であったと信じています。環境は変わっても人々があつまり、何かを成そうとする時必ずこの経験が心の支えとなるのではないのでしょうか。

新しい我々の世界のために関西大学レスリング部が、いつまでも栄えることを願ってやみません。

43 個人戦

西日本学生選手権大会	フリー・57	平池 雄三	3位
	//・68	長井 暁	1位
	//・68	北川 俊治	3位
	//・74	倉橋 裕	1位
	グレコ・52	稲本 重幸	2位
	//・52	西尾 康弘	3位
	//・57	平池 雄三	1位
	//・62	西岡 禱伯	2位
	//・68	笹井 六男	2位
	//・74	長井 暁	1位
	//・82	倉橋 裕	2位
全日本学生選手権大会	グレコ・W	倉橋 裕	3位
全日本選手権大会	グレコ・F	平池 雄三	2位
	//・L	長井 暁	2位
	//・W	倉橋 裕	3位
全米選手権大会	グレコ・B	阿部 進	2位

43 春

(43年5月11~25日)

(名古屋、広島、大阪、名古屋、大阪府立体育館別館)

近大	⑧	—	1	中京大	関学	⑦	—	1	名城大
関大	⑦	—	2	名商大	近大	⑧	—	1	福岡大
近大	⑦	—	2	名城大	同大	⑧	—	1	桃山大
関大	⑨	—	0	中京大	関大	⑨	—	0	広商大
近大	⑦	—	2	名商大	名商大	⑥	—	3	福岡大
関大	⑦	—	1	名城大	関学	⑦	—	0	桃山大
桃山大	⑥	—	2	広商大	同大	⑧	—	1	中京大
福岡大	⑥	—	2	広商大	名商大	⑤	—	4	広商大
桃山大	⑤	—	4	福岡大	同大	⑥	—	3	名城大
関学	⑨	—	0	広商大	近大	⑤	—	4	関大
同大	⑨	—	0	福岡大	関学	⑥	—	1	名商大
関学	⑨	—	0	福岡大	近大	⑧	—	1	広商大
同大	⑨	—	0	広商大	桃山大	⑤	—	4	中京大
近大	⑧	—	1	桃山大	名城大	⑦	—	1	福岡大
関学	④	—	4	同大	同大	④	—	3	近大
関大	⑦	—	2	桃山大	関大	⑥	—	2	関学
名商大	⑥	—	3	中京大	福岡大	⑥	—	3	中京大
名城大	⑧	—	1	中京大	名城大	⑧	—	0	桃山大
名城大	⑤	—	4	名商大	同大	⑧	—	0	名商大
関学	⑦	—	2	中京大	中京大	⑦	—	3	広商大
名商大	⑤	—	4	桃山大	関学	⑤	—	3	近大
関大	⑨	—	0	福岡大	関大	④	—	4	同大
名城大	⑨	—	0	広商大					

順位

1	関大	8勝1敗	62点
2	関学	8勝1敗	56点
3	同大	7勝2敗	60点
4	近大	7勝2敗	57点
5	名城大	5勝4敗	
6	名商大	4勝5敗	
7	桃山大	3勝6敗	
8	福岡大	2勝7敗	
9	中京大	1勝8敗	
10	広島大	9敗	

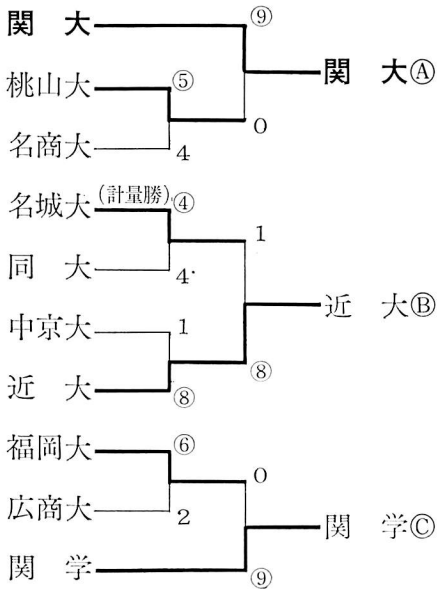
主要戦個人勝敗表

関大	⑥	1引分け	2	関学
F	稲本	○	—	磯谷
B	平池	○	—	渡辺
B	井宮	○	—	篠原
F e	西岡	○	—	米沢
F e	服部		—	○菅沼
L	尾上		—	○高崎
L	笹井	◎	—	中島
W	長井	○	—	笹尾
M	倉橋	△	分	△飛岡

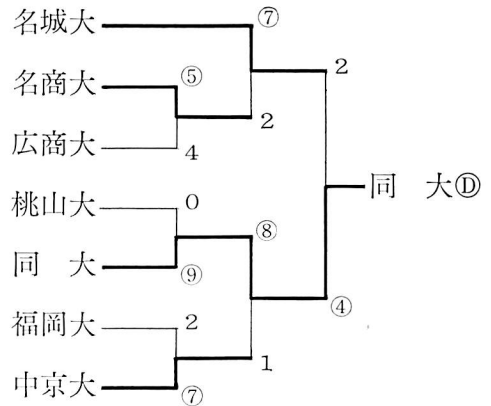
43 秋

(43年11月22、23、24日、大阪府立体育館別館)

一次トーナメント



敗者復活戦



5位以下順位決定戦

大学名	a	b	c	d	e	f	勝点	順位
名城大 a	—	⑦	⑧	⑧	⑦	⑨	5	5
中京大 b	2	—	⑦	⑤	⑥	⑦	4	6
福岡大 c	1	2	—	⑤	④	⑥	3	7
桃山大 d	1	4	4	—	⑤	⑤	2	8
名商大 e	2	3	3	4	—	⑤	1	9
広商大 f	0	1	2	4	4	—	0	10

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ 校4校リーグ

関大 ⑤ — 4 近大
 関学 ⑥ — 3 同大
 関大 ⑤_{1引分け} 3 同大
 近大 ⑤_{1両失} 3 同大
 近大 ⑤_{1引分け} 3 関学
 関大 ⑤_{1引分け}_{1両失} 2 関学

主要戦個人勝敗表

	関大	⑤	—	4	近大
F	稲本	○	—		中田
B	平池	○	—		木野
B	井宮		—		○大治
F e	北川		—		○橋本
F e	服部		—		○辻
L	長井	◎	5分10秒		藤本
L	笹井	○	—		木内
W	山田		—		○池田
M	倉橋	◎	2分10秒		裴

順位

- 1 関大 **3勝**
- 2 近大 2勝1敗
- 3 関学 1勝2敗
- 4 同大 3敗

44^年

- 春季リーグ戦優勝（11連勝、26回目）
- 秋季リーグ戦より2部制をとり入れる
- 秋季リーグ戦優勝（12連勝、27回目）
- 松井清、大阪府教育委員会より体育功労賞を受賞
- 関西大学、大学紛争にまきこまれる



部 長 高 堂 俊 弥
 監 督 堀 江 茂 雄
 コ ー チ 神 谷 和 巳、光 富 久 弥、伴 義 孝
 主 将 北 川 俊 治
 副 将 平 池 雄 三、井 宮 修
 主 務 服 部 修 一
 学連委員 西 岡 禧 伯 (総務)
 4 阿 部 進、北 川 俊 治、服 部 修 一、平 池 雄 三
 西 岡 禧 伯、井 宮 修
 3 富 田 力、尾 上 好 昭、増 田 清 志、川 那 辺 美 孝
 佐 藤 一 生
 2 小 寺 鋭 治、森 本 和 博、山 田 紳 一、米 北 徹
 稻 本 重 幸、西 尾 康 弘
 1 平 野 泰 啓、阿 部 裕、太 田 正 志、和 田 恵 夫

この年の思い出・44

北川俊治

私達、阿部進（関大一高）、北川俊治（同志社香里高）、西岡禧伯（三好農林高）、服部修一（御影高）、平池雄三（関大一高）、井宮修（関大一高）、は昭和45年に卒業しました。私達が1回生の時は、西日本において無敵でしたが、4回生の時は近大、関学と力の差がなく春秋リーグ戦とも接戦でした。

春のリーグ戦において近大の方が我校よりも下馬評では上でありましたが、私も主将としての意地があり練習だけは近大にまけない位やったつもりでした。

幸い同率ながら優勝する事が出来ました。最終戦の近大の時、主将でありながらぶざまな試合をし、井宮先輩からはげましの手紙をいただいたものでした。

丁度、私達の4回生の頃我校にも学園紛争の嵐が押しよせてまいり、6月の西日本学生選手権の時、大学が封鎖されたとの事で、試合を終えると、とるものもとらずに体育館へ向いました。そして体育会に所属する全ての部で体育館を守る事になりましたが、怪我をしては馬鹿らしいと思い即座に特別講堂の屋上を志願したのも思い出のひとつです。

秋季リーグ戦の前の合宿も関大合宿所が紛争で使えず、私の母校同志社香里（正確には合宿所は同志社大学の所有、練習場は同志社香里）で合宿し、学生生活最後の秋季リーグ戦を迎えました。

このリーグ戦でも我校は一つにまとまり、接戦ながら優勝する事ができました。

思えばあまり強くない主将（春の優勝を決めるべき近大戦で負け、秋の大事な関学戦に敗ける）でしたが、本当に運が良く優勝ができたのもチームワークの良さと、他校をはるかに超えるOB諸氏の物心両面にわたる応援の賜物であるとOBの皆様感謝しております。

関大レスリング部に入れた事は、私の誇りであり、息子ができたら何とか我レスリング部に入れたいと思っている次第です。

44 春

(44年5月10日～6月1日)

(名商大、広商大、関大、名商大、大阪府立体育館別館)

近大 ⑧ — 1 中京大
 関学 ⑦ — 2 名商大
 近大 ⑥ — 2 名城大
 関学 ⑥ — 3 中京大
 近大 ⑧ — 1 名商大
 関学 ⑤ — 3 名城大
 福岡大 ⑤ — 3 桃山大
 福岡大 ⑥ — 3 広商大
 桃山大 ④ — 4 広商大
 関大 ⑨ — 0 広商大
 同大 ④ — 4 福岡大
 関大 ⑨ — 0 福岡大
 同大 ⑧ — 1 広商大
 近大 ⑧ — 0 桃山大
 関大 ⑦ — 2 同大
 関学 ⑤ — 4 桃山大
 中京大 ⑥ — 3 名商大
 名城大 ⑧ — 1 名商大
 名城大 ⑥ — 3 中京大
 関大 ⑧ — 1 中京大
 桃山大 ⑥ — 3 名商大
 関学 ⑧ — 1 福岡大
 名城大 ⑧ — 1 広商大

同大 ⑦ — 2 桃山大
 近大 ⑨ — 0 福岡大
 関大 ⑧ — 1 名城大
 関学 ⑧ — 1 広商大
 福岡大 ⑥ — 3 名城大
 関大 ⑨ — 0 桃山大
 同大 ⑤ — 4 中京大
 名商大 ⑥ — 3 広商大
 関学 ⑤ — 4 近大
 関大 ⑨ — 0 名商大
 近大 ⑨ — 0 広商大
 中京大 ⑦ — 2 桃山大
 名城大 ⑦ — 2 福岡大
 近大 ⑧ — 1 同大
 関大 ④ — 4 関学
 中京大 ⑦ — 2 福岡大
 名城大 ⑨ — 0 桃山大
 同大 ⑧ — 1 名商大
 中京大 ⑦ — 1 広商大
 近大 ④ — 3 関大
 関学 ⑤ — 4 同大

順位

主要戦個人勝敗表

1	関大	8勝1敗	66点	関大	④ ^{フォー} 勝 ^数 4	関学
2	近大	8勝1敗	64点	F	平池	◎ 1分9秒 橋本
3	関学	8勝1敗	53点	B	阿部	○ — 中上
4	名城大	6勝3敗		B	井宮	— ○米沢
5	同大	4勝5敗	43点	F e	富田	— ○安居
6	中京大	4勝5敗	39点	F e	西岡	◎ 2分13秒 田上
7	福岡大	4勝5敗	29点	L	北川	○ — 高崎
8	桃山大	2勝7敗		L	服部	— ○菅沼
9	名商大	1勝8敗		W	山田	両者失格 中島
10	広商大	9敗		M	米北	0分41秒 ◎笹尾

44 個人戦

西日本学生選手権大会	フリー・57	阿部 進	2位
	〃・57	稲本 重幸	3位
	〃・68	北川 俊治	2位
	〃・74	山田 紳一	2位
	グレコ・57	阿部 進	1位
	〃・57	平池 雄三	2位
	〃・62	西岡 禧伯	2位
	〃・68	服部 修一	2位
	〃・74	山田 紳一	3位
	〃・82	太田 正志	3位
全日本学生選手権大会	グレコ・57	阿部 進	3位

44 秋 1 部 (44年11月28、29、30日、大阪府立体育館館別館)

関学 ⑧ — 1 名城大
 関大 ⑨ — 0 中京大
 近大 ⑦ — 2 名城大
 関大 ⑥ — 3 同大
 関学 ⑤ — 4 近大
 近大 ⑨ — 0 中京大
 同大 ⑤ — 4 関学
 名城大 ⑥ 1引分け 2 中京大
 近大 ⑥ — 3 同大
 関大 ⑤ — 4 関学
 同大 ⑧ — 中京大
 関大 ⑧ — 1 名城大
 関学 ⑧ — 0 中京大
 同大 ⑥ — 3 名城大
 関大 ⑤ — 3 近大

順位

- 1 関大 5勝
 2 近大 3勝2敗 29点
 フォール数14
 3 関学 3勝2敗 29点
 フォール数13
 4 同大 3勝2敗 24点
 5 名城大 1勝4敗
 6 中京大 5敗

主要戦個人勝敗表

関大 ⑤ 1引分け 3 近大
 52 平池 ◎ 不戦 —
 57 阿部 ○ — 本多
 57 川那辺 — ○木野
 62 尾上 — ○大治
 62 富田 ○ — 辻
 68 服部 ○ — 橋本
 68 北川 △ 分 △木内
 74 山田 ◎ 5分40秒 池田
 74+ 米北 4分26秒 ◎光島

2 部

大学名	a	b	c	d	e	勝数	順位
福岡大 a	—	⑧	⑦	⑨	⑨	4	1
桃山大 b	1	—	⑥	⑦	⑥	3	2
名商大 c	2	3	—	⑦	⑤	2	3
広商大 d	0	2	1	—	⑤	1	4
大体大 e	0	2	3	4	—	0	5

入替戦

福岡大 ⑤ — 3 中京大

福岡大 1部へ昇格

45年

- 春季リーグ戦第5位
- 秋季リーグ戦第3位
- 伴義孝、ソ連遠征日本代表チーム・監督
- 松井清、大阪府アマチュアレスリング協会
会長に就任する



部 長 高 堂 俊 弥

監 督 堀 江 茂 雄

コ ー チ 神 谷 和 巳、光 富 久 弥、伴 義 孝

主 将 富 田 力

副 将 尾 上 好 昭

主 務 增 田 清 志

学連委員 川那辺 美 孝（総務）

4 尾 上 好 昭、川那辺 美 孝、富 田 力、增 田 清 志
佐 藤 一 生

3 稲 本 重 幸、西 尾 康 弘、森 本 和 博、山 田 紳 一
米 北 徹

2 阿 部 裕、平 野 泰 啓、和 田 恵 夫、太 田 正 志

1

45 春 1 部 (45年 5月24、25、26日、大阪府立体育館別館)

関学 ⑤ — 4 名城大
 関大 ⑤ — 4 同大
 近大 ⑦ — 2 名城大
 福岡大 ⑤¹引分け 3 関大
 関学 ⑤ — 4 同大
 同大 ④¹引分け 4 福岡大
 関学 ⑤²引分け 2 関大
 近大 ⑤¹引分け 3 同大
 福岡大 ⑦ — 2 名城大
 近大 ⑤¹引分け 3 関学
 近大 ⑥ — 3 福岡大
 関大 ⑤¹引分け 3 名城大
 関学 ⑤ — 4 福岡大
 同大 ⑦ — 2 名城大
 近大 ④²引分け 3 関大

順位

1 近大 5勝
 2 関学 4勝 1敗
 3 福岡大 2勝 3敗 23点
 4 同大 2勝 3敗 22点
 5 関大 2勝 3敗 18点
 6 名城大 5敗

主要戦個人勝敗表

関大 ⑤ — 4 同大
 52 西尾 $\frac{1}{2}$ 分^R24秒 ◎長尾
 57 川那辺 ○ 7-1 土井
 67 森本 2-4 ○吉田
 62 富田 ○ 5-0 石田
 62 尾上 5-6 ○高木
 68 和田 ○ 10-3 角田
 68 山田 ○ 6-3 守屋
 74 米北 1-3 ○水野
 74⁺ 佐藤 ○ 5-2 押田

2 部

大学名	a	b	c	d	e	f	勝数	順位
中京大 a	—	⑦	⑦	⑨	⑨	⑨	5	1
桃山大 b	2	—	3	⑤	⑤	⑤	3	3
名商大 c	1	⑥	—	⑤	⑥	⑨	4	2
広商大 d	0	4	4	—	⑤	⑥	2	4
大体大 e	0	4	3	3	—	⑥	1	5
龍谷大 f	0	4	0	3	3	—	0	6

※ 1～2部入替戦

名城大 2 — ⑦ 中京大

中京大が1部へ昇格

45 秋 1部 (45年11月20、21、22日、近大体育館、大阪府立体育館)

近大	⑥	1引分け	2	中京大
福岡大	④	1引分け	4	同大
関大	⑤	1引分け	3	関学
近大	⑤	2引分け	2	同大
福岡大	⑥	—	3	関大
同大	⑧	—	1	中京大
近大	⑤	2両失	2	福岡大
関学	⑤	—	4	同大
関大	⑦	—	2	中京大
福岡大	⑤	—	3	関学
関学	⑥	—	3	中京大
近大	③	2引分け 1両失	3	関大
福岡大	⑧	1引分け	0	中京大
関大	④	1引分け 2両失	2	同大
近大	⑤	2両失	2	関学

主要戦個人勝敗表

	関大	④	3引分け	2	同大
52	稲本		キケン		◎長尾
57	森本	△	分		△吉田
57	阿部		—		○福田
62	富田	○	—		高木
62	尾上	○	—		石田
68	山田	△	分		△角田
68	和田	○	—		水野
74	太田	△	分		△押田
74+	佐藤	◎	—		中沢

順位

1	近大	5勝
2	福岡大	3勝2敗
3	関大	3勝2敗
4	関学	2勝3敗
5	同大	2勝3敗
6	中京大	5敗

2部 不詳

45 個人戦

西日本学生レスリング選手権大会	フリー・62	富田 力	3位
	グレコ・57	森本 和博	3位
	〃・74	太田 正志	3位
関西選手権大会	フリー・62	尾上 好昭	1位
	〃・62	富田 力	2位
	〃・92	森本 和博	3位
	〃・68	和田 恵夫	3位
	〃・90	藤田 裕充(OB)	2位
全日本社会人選手権大会	グレコ・62	藤浦 義隆	1位

(日体大OB、本学コーチ)